



H A S H I K A M I 2021年(令和3年)

# はしかみ

# No.46

8月号(August)

# 議会だより

## 暮らし人 地域を豊かに



### ～学びの王国!はしかみキャンパス開国式～

学びの王国!はしかみキャンパス公開講座の開国式が6月28日に道仏交流センターであり、航空自衛隊北部航空音楽隊による演奏会が行われました。



三陸復興国立公園  
みちのく瀬風トレイル  
日本ジオパーク認定

青森県階上町議会

### 02 6月定例会

子育て世帯生活支援特別  
給付金事業 1141万円

### 04 ここが聞きたい

4議員が一般質問

### 09 質疑あれこれ

2年度一般会計補正予算等

# 第3回 6月定例会

令和3年第3回定例会を6月4日開会し、6月9日閉会しました。今回の議会では、報告2件、専決処分10件、条例の一部改正4件、補正予算3件、その他3件、計22件が上程されました。審議の結果、いずれも全会一致で承認、可決しました。他に議会案1件を可決。一般質問は、4人の議員が行いました。

## 子育て世帯生活支援特別給付金事業

1141万  
1669万円を増額補正

### 一般会計補正予算

#### ▽3年度一般会計補正予算(第1号)

1669万円を増額補正し、予算総額を55億6669万円とする。

【歳入】国庫支出金1141万円、県支出金6万円等を増額。

【歳出】農林水産業費627万円、土木費725万円等を減額し、民生費1296万円、教育費453万円等を増額。

【歳出の主なもの】児童手当受給の非課税世帯に一時金を支給する、子育て生活支援特別給付金事業に係る経費1141万円、区域外就学児童生徒等学校給食費補助金236万円等。

#### ▽3年度漁業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

209万円を減額補正し、予算総額を4420万円と

する。

【歳入】繰入金209万円を減額。

【歳出】総務費209万円を減額。

#### ▽3年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

10万円を増額補正し、予算総額を3億2089万円とする。

【歳入】繰入金10万円を増額。

【歳出】総務費10万円を増額。

#### ■報告

#### ▽2年度一般会計繰越明許費繰越計算書報告

2年度に定めた、ため池ハザードマップ作成事業、林道第二田代線機能強化事業等に係る繰越計算書を調製し、報告するもの。

#### ▽2年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書報告

繰越した公共下水道事業について、計算書を報告するもの。

#### ■条例の一部改正

#### ▽階上町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

審査申出の手続に係る書面への署名押印が不要とされたことに伴い、所要の改正を行うための一部改正。

#### ▽階上町手数料徴収条例の一部改正

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

#### ▽階上町国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険の乳児医療費10割給付に関する規定を廃止するほか、所要の改正を行うための一部改正。

▽階上町高齢者、障害者等の移動等の円滑化のための道路及び公園施設に関する基準を定める条例の一部改正

高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うための一部改正。

令和3年度 各会計の補正額及び予算総額

区分	補正額	→	予算総額
一般会計	1,669万円	→	55億6,669万円
特別会計 漁業集落排水	△209万円	→	4,420万円
公共下水道	10万円	→	3億2,089万円

※金額は、すべて表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一体しない場合があります。





高階 繁雄 氏

- その他
- ▽青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
- 構成団体の減少により規約を変更。
- ▽青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について
- 構成団体の減少により規約を変更。

1人の委員の任期満了に伴い、高階繁雄氏の任命に同意。

▽階上町国民健康保険税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入



- 専決処分
- ▽階上町税条例等の一部改正
- 税制改正に係る地方税法等の一部改正に伴い、住宅ローン控除の特例の延長・土地に係る固定資産税等の負担調整措置・税務関係書類における押印義務の見直しなど、その他所要の改正をこのことを専決処分したものである。
- ▽階上町承認地域経済率引事業のために設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正
- 地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をこのことを専決処分したものである。

の減少が見込まれる場合等における国民健康保険の減免期間を延長するため、階上町国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定することを専決処分したものであるため、承認を求めると。

▽2年度一般会計予算

5483万円を増額補正し、予算総額を76億4475万円とする。

【歳入】県支出金1876万円、繰入金1億円等を減額し、地方消費税交付金6313万円、地方交付税6414万円等を増額。

【歳出】総務費2973万円、土木費3117万円等を減額し、農林水産業費645万円、諸支出金2億円等を増額。

▽2年度介護保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少が見込まれる場合等における介護保険料の減免期間を延長する等のため、階上町介護保険条例の一部を改正する条例を制定することを専決処分したため、承認を求めると。

▽2年度国民健康保険特別予算

416万円を減額補正し、予算総額を15億6437万円とする。

【歳入】繰入金1064万円等を減額し、県支出金610万円等を増額。

【歳出】保険給付費3288万円等を減額し、予備費2934万円を増額。

▽2年度漁業集落排水事業特別会計予算

29万円を減額補正し、予算総額を5346万円とする。

【歳入】県支出金11万円、繰入金17万円を減額。

【歳出】施設管理費29万円を減額。

▽2年度後期高齢者医療特別会計予算

57万円を減額補正し、予算総額を1億4593万円とする。

【歳入】諸収入57万円を減額。

【歳出】保健事業費42万円、諸支出金13万円等を減額。

▽2年度公共下水道事業特別会計予算

50万円を減額補正し、予算総額を3億2444万円とする。

【歳入】町債50万円を減



一般  
質問

# ここが聞きたい

第3回定例会では4議員が一般質問をしました。その内容を要約して掲載します。

■ 長根 岩夫 議員 5ページ

- 1 消防団員確保の取組等について
- 2 鳥獣被害対策等について
- 3 結婚新生活支援事業等について

■ 大下 修 議員 6ページ

- 1 公共下水道事業の経過と町債残高21億円について
- 2 公共下水道事業の今後について

■ 松尾 國治 議員 7ページ

- 1 文化施設(図書館、資料館等)とスポーツ施設(体育館)の建設について
- 2 新型コロナウイルスワクチン接種について
- 3 コロナ禍でのイベント開催について

■ 寅谷 正 議員 8ページ

- 1 続「広報はしかみ」全世帯配布の件について
- 2 続々「職員の勤務実態」の把握について
- 3 「階上町核兵器廃絶・平和自治体宣言」の広報(告知)について
- 4 町長および町理事者側の政治姿勢について
- 5 企業誘致への取り組み状況について
- 6 コロナ禍における町民への負担軽減支援策について

議会活動

5月

- 10日 県議長会理事・監事合同会議
- 13日 はしかみ観光ネットワーク設立総会
- 17日 郡議長会役員会
- 20日 商工会通常総会
- 24日 八戸・久慈自動車道建設促進期成同盟会
- 25日 議会運営委員会
- 27日 郡議長会臨時総会

6月

- 3日 県議長会臨時総会
- 4日 第3回定例会本会議
- 4日 議員全員協議会
- 8日 第3回定例会本会議
- 8日 教育民生常任委員会
- 9日 第3回定例会本会議
- 9日 議会運営委員会
- 10日 八戸地域広域市町村圏事務組合議員協議会

7月

- 2日 八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟役員会
- 9日 議会だより編集委員会
- 21日 夏の交通安全県民運動に係る町街頭広報活動
- 21日 議会だより編集委員会
- 30日 議会だより編集委員会

- 28日 八戸地域広域市町村圏事務組合臨時会



- 11日 東京2020オリンピック聖火リレーミニセレブレーション

## 消防団員確保の取組等について

〔町長〕 出勤手当等の見直しを行う

問① (1) 団員の処遇改善について。

① 出勤手当等の報酬見直し  
② 団員への災害補償の内容  
③ マイカー出勤と共済加入

(2) 団員確保の施策について。国は女性や学生の加入促進、事業所への協力要請等を推奨しているが町の考えは。

答① 町長

(1) 消防庁より「消防団員の報酬等の基準の策定等について」令和3年4月1日に通知があり処遇改善について検討。  
① 国は一般団員の年報酬を3万6千5百円とし、出勤報酬は1日8千円を標準。報酬見直しは近隣の動向を勘案し検討。②



長根岩夫 議員

具を確認し、経費を含め消防団活動に支障がないよう対応。

問③ 団員の処遇改善について、条例改定を含み早期の対応

〔町長〕 鳥獣被害防止計画により、農作物や人的被害の防止に努める

問① クマやイノシシ等が目撃されておられ、鳥獣被害対策の実施対応を伺う。

① 狩猟免許取得者は把握されているのか。  
② 猟友会との連携や対応マニュアルは。  
③ 狩猟免許取得者が少なくなり、鳥獣被害対策のための補助金制度を設ける考えは。  
④ 農作物被害の状況は。  
⑤ 鳥獣被害の実施対応は。

答① 町長

① 八戸猟友会階上分会に第1種銃猟免許8名、わな猟免許1名が所属。  
② 鳥獣被害防止計画により、猟友会と連携し捕獲

を希望。

答③ 総務課長

近隣町村の動向を踏まえ、今年度末を目途に検討。

鳥獣被害対策等について

や町民への啓発と指導を行う。

③ 新規取得者の確保に向け検討。  
④ ニホンジカ等の水稲への被害が発生。  
⑤ 「鳥獣被害対策実施隊」の設置を検討し、農作物や人的被害の発生防止に努める。

問② ①クマ等の捕獲用檻の保有数は。

答② 産業振興課長

① 鉄柵の檻は八戸猟友会が所有し借用。

② 捕獲後の処分は捕殺。  
③ 移動ルートの公表については検討。

問③ ①クマ等遭遇時の対処方法や指導は。

② 町民が居住する地域の捕獲と安全対策は。

結婚新生活支援事業等について

〔町長〕 少子化対策として検討する

問① 新たに結婚をする夫婦に30万円を補助するものであるが、町の対応を伺う。

① 本年4月から条件緩和とあるが内容は。  
② 結婚新生活支援事業の活用については。

答① 町長

① 4月から新婚の対象世帯を39歳以下とし世帯所得を4百万円未満と緩和。  
② 少子化対策として実施に向け検討。

問② 全国の結婚と出生数は最少と

答③ 産業振興課長

① 「遭遇時の対処方法」のパンフレットを作成しており、町民への周知や学校を通じての注意喚起に努める。  
② 地域住民に周知を図り、住環境に配慮し捕獲する。

なっているが、当町での事例について推移を伺う。

答② すこやか健康課長

婚姻数は平成27年に35件、令和元年には39件、概ね40件前後で推移。出生数は平成27年に76人、令和元年には48人で、変動はあるが減少傾向。

問③ 事業承認後は早々にPRを希望。

答③ すこやか健康課長

子育てしやすい町となるよう検討し、実施の際にはPR等を行う。

### 公共下水道事業の経過と町債残高 21億円について

〔町長〕事業認可に基づいて進めている

問① 当町の下水道事業は平成9年度に「階上町公共下水道全体計画」を策定し、平成11年度に87haの事業認可を受けて、事業に着手して、下水道整備の促進を図り始めた。平成21年度から一部供用開始、全体計画の総事業費は154億円、総面積は476ha、令和7年度の完成を目指してスタートした。

現在の進捗率は認可区域で40%未達の状態である。事業費を減らし、完成年度を先送りしている理由は、

②町の一般会計、漁業集落排水事業の町債残高は減少しているが、下水道事業だけが増加して21億円弱となっている。なぜ、下水道事業の町債残高だけを増加させるのか理由は、

答① 町長 ①公共下水道事業は、事業認可に基づいて事業を進めているものであり、事業認可及び変更申請時には、その時点での町の財政状況や他事業との調整などを考慮しながらプライマリーバランスに配慮した計画をその都度作成し、進捗を図っているもの。



大下 修 議員

②事業認可作成時に、町

の財政状況を勘案しながら、町債の償還額と借入額を設定しているもので、事業完了までは、町債総額については増減を繰り返しながら進んでいくものと考えている。

問② ①全体計画の中の対象人口は、

②今までに整備した1戸当たりの整備金額は、

### 公共下水道事業の今後について

〔町長〕事業認可を受けている区域の完了に向かって進めていく

問① ①本事業に対して厳しい財政状況、少子高齢化、人口減少、完成年度など町民から心配の声が上がっている。本事業の整備完了はいつなのか、総事業費と合わせて伺いたい。

答① 町長 ①整備完了予定年度及び概算総事業費については、現在、事業認可を受けている区域において、物価や人件費などの社会的影響を考慮せずに試算すると、事業完了は概ね令和7年度となり、令和4年度以降の事業総額は、おおよそ4億6千万円。



②事業整備完了時点での町債残高は、約19億6千万円となる見込み。

答② 建設課長

①全体の対象人数ということですが、区域内の人口は8006人。

②これまで事業を進めてきた事業費の総額を、単に現在の対象人数で割り戻す方法で算出すると一人あたり150万円。

問②

事業認可を受けたところだけの回答であったが全体の説明を伺えないか。

答② 建設課長

町の大きな事業という考え方になりますと総合振興計画などを作って策定、改正し進めていく。総合振興計画の下には事業実施計画（ローリング計画）をもって、都度改正しながら進めていくというところ。全体事業の下水道の予定は、現段階では今認可している191haの完了に向かって進めていく。

問③

下水道全体計画476haのうち、191haは認可を受けて、平成7年に終了する予定。この内、認可を受けていない285haの人数は概ね4000人、この内、約2000人が合併浄化槽を設置している。これでいいのか、数字を持ち寄って公共下水道検討委員会を設置する

必要があると思うが見解は。

答③ 建設課長

合併浄化槽の耐用年数は20年から30年、下水道に至っては最長で70年ぐらいいもてる部分もあるのが最終的には下水道に参加して頂くと思われる。検討委員会については、県の汚水処理構想を始め、各種構想計画によって、経営戦略でありますとか、そういうものを策定しながら進めているところでもありますので、検証についてもそちらで進めながら、事業を展開して参りたい。



下水道工事

文化施設・スポーツ施設の進捗は

〔町長〕今年度中に、計画完了予定

問① 文化施設（図書館・資料館等）

と、スポーツ施設の建設について、前向きな構想であったが、その後の進捗状況について伺う。

答① 町長

長年の懸案事項でもあり、実現に向けて取り組んでいる。今年度中に、「都市計画マスタープラン」の見直し完了と「立地適正化計画」策定も完成する予定。現在庁内会議にて、施設の建設候補地の検討や、居住誘導区域、都市機能誘導区域の設定について検討中。又、今年度中に、県及び国のヒアリングを受け、都市

計画審議会や町議会への説明などを経て、決定予定。

ワクチン接種は予定通りか

〔町長〕当初計画より進んでいる

問① 新型コロナウイルス  
イルスワクチン

接種は、個別接種に始まり、集団接種を実施されているが、推移は順調か。又、副反応等も伺う。

答① 町長

町内医療従事者の接種は4月26日から実施。4月27日から、65歳以上の高齢者の個別接種と、福祉施設入所者及び従事者の接種を、町内2医療機関及び介護老人施設等で実施。八戸市の医療機関での個別接種は、市と「合意書」を交わし、5月24日から開始。本町は、予約の混乱を避ける為、ハガキでの申込みとした。但し、町内2医療機関での申込み希望者が多数となった為、実施計画を見直し、可能な方は集団接種へ移行した。又、関連機関の御協力と御支援に依り、6日間増設となり、当初計画より大幅

に集団接種体制が充実し、一回当たりの被接種人数も増えた。更に本町独自に、クラスター発生予防の為、町内に勤務する高齢者・障害者施設職員や、保育所、認定こども園、小中学校の職員の方々への接種も並行して実施したい。

副反応等は、軽度な症状についての相談はあるが、重篤なアナフィラキシーの報告はない。

問② 副反応等について、集団接種

会場の対策はどうか。

答② すこやか健康課長

厚労省の対応マニュアル及び、市医師会との協議に基づき、対応できる医薬材料や救急用品を備えている。救急搬送体制は、階上分署や、八戸市民病院と協議し、対応している。

コロナ禍でのイベント開催は

〔町長〕代替イベント等で対応

問① コロナ禍での今後のイベント

について、開催が中止か。又、中止の場合、代替イベント等あれば伺う。

答① 町長

町民の皆様の生命と健康を守ることを最優先に考え、開催の可否を判断したい。

産業振興課長

「はしかみ臥牛山まつり」と「はしかみいちご煮まつり」は中止。代替とし、「階上岳つじビューフエスタ」を、5

月15日から、6月13日まで開催。6月10日に、階上岳麓3ヶ所で「春の元氣玉HANABIRIレー」とし、花火を打ち上げる。又、「はしかみいちご煮フェスタ」を、7月10日から、18日まで開催。8月14日は、夏

の元氣玉HANABIRIレー」とし、花火を打ち上げる。

教育課長

「町内駅伝競走大会」を廃止し、新たに「はしかみりレーマラソン」を7月11日に行う。延期の成人式は「あおぞら成人式」とし、小舟渡廿一平で開催予定。「町民大運動会」は、合同チームも参加可能で、皆が楽しめるプログラムで開催したい。

介護福祉課長

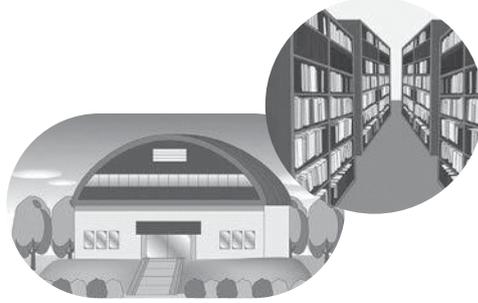
「敬老会」については未定。



松尾 國治 議員



集団接種



いちご煮フェスタ

続「広報はしかみ」  
全世界配布の件につ  
いて

広く必要な情報が  
行き渡るよう努める

問① 広報はあくま  
で行政情報なの  
だから、行政委員規則に  
あるように行政委員であ  
る区長が配付するか、不  
可能な所は、宅配業者が  
配達アルバイトまたは郵  
送にすべきではないか。

答① 町長  
御質問の中の、町内会  
長の報酬及び区長報奨金  
の内訳について、一部事  
実と異なって誤解を招く  
恐れがあるので、事前に  
事実確認をし、質問をし  
ていただきたい。

総務課長  
引き続き、区長会と相  
談しながら、従来どおり  
区長への配布依頼や町の



寅谷 正 議員

公共施設及びコンビニエ  
ンスストアへの配置のほ  
か、町内会への加入促進  
に向けた取組みなどによ  
り、広く町民に必要な情  
報が行き渡るよう努めて  
まいりたい。

問① 「指紋認証型  
勤怠管理システ  
ム」を導入し「全職員の  
勤務実態」把握を始める  
考えはないのか。

答① 総務課長  
今年度、課の再編を行  
い、人員配置の適正化や  
事務事業の見直し等の検  
証を行いながら、より働  
きやすい職場環境の整備  
を実施していく。実態把  
握のため、システム導入  
の可否を含めて検討した  
い。

問② 時間外労働で  
ただ働きさせら  
れる職員とそうでない職  
員という事実はあるか。

答② 総務課長  
時間外勤務命令は、各  
所属長が確認をして、総  
務課に決裁をもらいに来  
ている。サービス残業を  
させているということでは  
なく、必要な時間外勤  
務については、命令を出  
して勤務していただいで  
いる状況である。

問① 「階上町核兵器廃絶・  
平和自治体宣言」の  
広報(告知)について

答① 町長  
看板を設置する考え  
はない

問② 平成10年3月  
定例会で決議さ  
れたことを町内外の人た  
ちに「周知」しなければ  
誰も知らないことになる  
看板等の手立てをして周  
知する考えはないか。

答① 総務課長  
恒久平和の実現は、私  
たち町民はもちろんのこ  
と、全人類共通の願いで  
あるものと認識をしてお  
り、且つ、多くの自治体  
で既に宣言をしているこ  
とから、看板を設置する  
考えはない。

町長および町理事者側  
の政治姿勢について

議員ご指摘のような  
ことは、全くない

問① 揚げ足をとる  
ような回答は今  
に始まったことではない。  
町長とそれに忖度する  
というか一体となった課長  
たちに、何か劣化してる  
なあと感じ、甚だしく民  
主主義が低下している役  
場になっている気がしま  
す。何か弁解があれば伺  
います。

答① 町長  
議員が事前に町へ確認  
していただければ、問  
違った質問をしなくても  
よいということを申し上げ  
たものである。  
課長及び職員は、町民  
の福祉向上のため、法  
律・条例等に基づき業務  
を行っており、議員御指  
摘のようなことは、全く  
ないものと考えている。

町における企  
業誘致活動は、  
見受けられないが、進捗  
状況について伺います。

答① 町長  
現在、「階上岳・種差  
海岸インターチェンジ」  
付近にいろいろな話がき  
けているので、それを中心  
に進めてまいりたいと答  
弁したところであり、詳  
細は総合政策課長から。

総合政策課長  
廃棄物処理会社から、  
工場を計画するため、町  
有地を購入いただいたり、  
八戸市内の会社から、工場  
移転の用地を町内に取得  
し、今後、誘致企業の手  
続を検討することとして  
いる。関係機関との連携  
を図ったPRや個別の相  
談や提案に対応しながら、  
さらなる企業の誘致に取  
り組みたい。

町民からも  
「階上町では何  
にもしてくれない」との  
ぼやきを耳にします。そ  
ろそろ「階上町民への生  
活負担軽減支援策」は考  
えてもらえないか。

答① 総合政策課長  
令和3年度は、子育て  
支援の充実のため、「給  
食費の無償化」を令和2  
年度に引き続き実施する。  
今後は、国からの財政的  
な支援、ワクチン接種の  
状況、さらに国や県の動  
向を注視し、商工会や他  
の関係団体等からの要望  
を基に協議して進めてい  
きたい。

問② 個人の人達に  
期待しているのに、そこ  
が抜けているが。

答② 総合政策課長  
個人的な支援は、税金、  
保険料の減免処置をさせ  
ていただいております、PR  
しながらやってきている。  
今後きちんとした検証を  
しながら、コロナで困っ  
ている方々について支援  
していきたい。

企業誘致への取り組  
み状況について  
さらなる企業誘致に  
取り組みたい

コロナ禍における町  
民への負担軽減支援  
策について  
きちんと検証をしな  
がらやっていく

## 質疑あれこれ

第3回定例会の議案の中から、質疑を要約してお知らせします。

### 2年度一般会計補正予算

下沢育男 議員

#### ◆農業次世代人材投資資金

**問** 減額の内訳と理由、交付対象者・返還等の要件、これまでの対象者数と成果は。

**答** 産業振興課長 減額の内訳と理由は、夫婦で県外転出による交付の中止112万5千円、前倒し給付の中止150万円、新規就農見込者の時期変更150万円。

対象要件は準備型と経営開始型がある。準備型は、年間1200時間以上の研修を受け、交付額は最大150万円を最長2年間、研修後1年以内の就農。経営開始型は、交付額が1～3年目まで年間150万円、4～5年目まで年間120万円、交付期間と同期間以上の営農。共に就農時49歳以下で世帯所得600万円以下であること。

これまでの対象者数は未継続2名、期間満了6名、継続者5名となる。



荒谷憲輝 議員

#### ◆母子訪問指導委託料

**問** この事業の規模、対象者の要件・人数、指導される方の要件・人員等、訪問時の感染防止対策は。また、里帰り出産の方への対応は。

**答** すこやか健康課長 母子訪問指導事業は、妊娠・出産・乳幼児の発達支援をするために保健師や委託助産師1名が家庭訪問する事業。対象者は妊婦61名、乳児・産婦それぞれ64名となっている。基本的な感染対策に加え、対象者等のコロナ流行地域への往來の確認を訪問している。里帰りの方への対応は、昨年度は他市町村からの里帰りに訪問依頼が9件。本町か

らの長期的な里帰りはなかったため全員訪問している。

長根岩夫 議員

#### ◆軽度・中等度難聴児補聴器購入助成金

**問** 子供たちを対象とした聴覚検査についてどのように行われているのか。助成金の確定の手続きについて伺う。

**答** 介護福祉課長 検査については、新生児聴力検査・小学校入学前の就学時健診・在学中に行う学校健診などがある。健診等で、軽度・中等度の難聴と認められた場合、購入を希望する保護者は、医師からの意見書等を町に提出し、助成金の交付申請を行う。その後青森県障害者相談センターからの判定書の内容を踏まえ、町で審査、交付の可否を決定する。

### 3年度一般会計補正予算

寅谷 正 議員

#### ◆階上早生そばの地域ブランド推進事業委託料

**問** 委託先と、委託の事業内容について。

**答** 産業振興課長 委託先は弘前大学。事業内容は、階上早生そばの更なるブランド力の強化を図るため、生産、加工、流通消費の現状と課題を踏まえた改善策の検討、栄養等の成分分析などの調査研究。



大下 修 議員

#### ◆子育て世帯生活支援特別給付金

**問** 対象者数と支給時期や町の対応。

**答** すこやか健康課長 対象世帯は国の試算によると約80世帯。対象者数は192名を予定している。課税状況の確認が必要のため、支給時期は6月に審査・決定をし、7月中旬を支給予定。16歳から18歳までの児童を監護している者と、コロナ禍による家計急変者は7月1日から申請受付をし、7月下旬の支給予定となる。ひとり親世帯は県が5万円支給、ふたり親世帯にも国の制度設計に基づき5万円を支給予定。



長根岩夫議員

◆県重宝展示ケース等作成委託料

**問** 町の文化財資料が、県の重宝となることから、展示に必要なケースの作成について、その材質、委託業者の選定方法、防犯対策、展示場所について伺う。

**答** 教育課長 町が所有する寺下遺跡出土骨角器類141点を展示するもの。材質はアクリルパネルを使用。ケースに鍵を付け、保管用の箱は、防腐、防虫効果のある桐の箱を購入予定。業者は、指名業者台帳の中から選定。展示は、文化祭や庁舎での展示を検討。

## 陳情

▽安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情

陳情者 青森県医療労働組合連合会

### 【陳情の要旨】

新型コロナウイルス感染症対応で、感染症病床や集中治療室の大幅な不足やそれらを中心的



## 提出した意見書

▽安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書

### 【意見書の概要】

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情が、令和3年6月議会で採択され、議会は同議会で標記の意見書案を提出し、全会一致で可決しました。

【審査機関（教育民生常任委員会）の意見】

【審査結果】採択

【提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

## 議長交際費執行状況

5月～7月分につきましては、交際費の支出はありませんでした。

## 議会だより編集委員会



◇今月号の編集委員（3人）

- ・百目木和俊 議員（教育民生）
- ・荒谷 憲輝 議員（総務財政）
- ・下沢 育男 議員（産業建設）

## 編集後記

新型コロナウイルスが終息せず、町のイベントは規模の縮小・見直しにより代替イベントで開催している。議会としてコロナによる町民の影響を把握し、対策を講ずる必要があると思う。6月議会では、全員協議会・本会議において活発な質疑応答がありました。（百目木・荒谷・下沢）

## 議会を傍聴しませんか

### 議会傍聴者数（延べ人数）

- ・第3回定例会（令和3年6月）
- 6月4日（2人）
- 6月8日（11人）
- 6月9日（4人）

議会の傍聴は、受付票に住所・氏名等を記載し、受付箱に投函するだけでどなたでも傍聴できます。（傍聴者席は、26席です（記者席含む）。）

※現在新型コロナウイルス対策のため、1席ずつ間隔を開けています。満席の場合は本庁内でモニター中継を見ることもできます。